



門協 輝明 議員

備品購入の事務は適正か

町長

適正だが前例踏襲を見直す



稼動が待たれる獣肉処理施設

【門脇】 獣肉解体処理施設建設事業備品に係る指名競争入札の仕様について、町が求める形状、構造、寸法、成分、能力、精度など業者が判断できないが。

【町長】 この仕様で不明であれば質問を受けるようにしている。

【門脇】 入札通知として、基本的なものの記載がない。

業者からの問い合わせのたびに答え、他の業者へも通知するなど、無駄も多い事務だが。

【町長】 今までのやり

方を引き継ぐ形だったが、見直す。

【門脇】 業者の立場が考えられていないが。

【町長】 業者への配慮が少なかった。

【門脇】 本件は、非常にずさんではないか。

【代表監査委員】 必ずしも「きちんとできた」とは考えられないが、ある程度できている。

【町長】 処理は適切だったが、配慮が足りなかった。見直す。

【門脇】 今後は。

【町長】 指摘されたところを改善する。

少子化・人口減少対策は

町長

他に先駆けて施策を実施する

- ① 仲人報奨金制度
- ② 若者向け住宅の建設
- ③ 保育所に入所していない三歳未満児への特別扶養手当の支給などを検討できないか。

【町長】 仲人報奨金制度は検討の余地がある。行政として住宅の増設には限界がある。

【門脇】 人口減少は喫緊の課題であり、移住定住以外の施策も、今できることは全て実施し、年間一億円でさらに思い切った対策を。

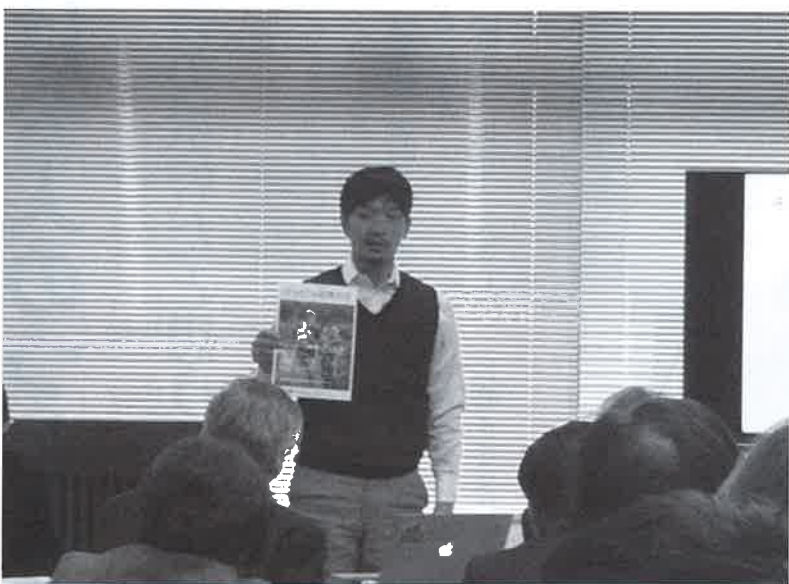
【町長】 町を存続させて行く上で急務だ。他の自治体に先駆けて、町独自の施策を実施する。大山町人口ビジョンをふまえ、合併特殊出生率1・95人、社会増減ゼロを数値目標としている。

【門脇】 婚活事業の実績は。

【町長】 対象者550名、成婚38組だ。

【門脇】 結婚できずに悩んでいる方にとって、結婚は最大の対策であり望みだ。

人口減少対策を三つ提案する。



課題が語られた婚活事業報告会